静 岡 県

志太地区内経済状況

No. ２６２

（平成３０年８月）

まいにち、あたらしい。
焼津信用金庫
まるせい
YAIZU SHINKIN BANK

記　載　内　容

ページ	No　　項　　目	データ範囲	内　容
1	最近の経済状況	国内・県内・当地区	
2	1. 世帯・人口	当地区	平成30年7月
〃	2. 可燃ゴミ搬入量	当地区	平成30年7月
3	3. 東名高速料金所出入り台数	焼津・吉田・静岡	平成30年7月
〃	4. 鉱工業指数	全国・県	平成30年6月
4	5. 自動車新規登録台数	全国・県	平成30年7月
5	6. 新設住宅着工戸数	全国・県・当地区	平成30年6月
6	7. 営業冷蔵庫庫腹利用状況	県・焼津地区	平成30年5月
7	8. 缶詰・飲料等の生産状況	県	平成30年7月
8	9. 外国貿易速報 （清水港輸出入）	まぐろ・お茶・家具	平成30年7月
9.10	10. 雇用(1)有効求人倍率	全国・県・当地区	平成30年7月
〃	(2)新規求人数	県・当地区	平成30年7月
〃	(3)雇用保険受給者実人員	当地区	平成30年7月
11	11. 焼津魚市場取扱高	焼津魚市場の主要魚	平成30年7月
12	12. 小川魚市場水揚げ高	小川魚市場の主要魚	平成30年7月
〃	13. かつお節	最近の状況・他	
13	14. 練り製品　15. お茶　16. 干し椎茸	最近の状況・他	
14.15	『まるせい千客万来ドットコム』 会員企業の紹介		
	経済指標		

★ 当地区は、志太2市の「焼津市」、「藤枝市」のこと をいいます。

最 近 の 経 済 状 況

平成30年8月31日現在

国 内

◇ **消費支出微増・収入減少**　7月の**消費支出**は、1世帯（二人以上）あたり28万3387円、物価変動の影響を除いた実質ベースで前年同月より0．1％の増加となりました。支出の内訳を見ると「交通・通信」「教育」等では増加しましたが、「食料」「被服及び履物」等では減少しました。一方、勤労者世帯の実収入は60万5746円と、前年同月比1．6％の減少となりました。（総務省）

◇ **景気基調判断据え置き**　政府は8月の**月例経済報告**で、景気の基調判断を8ヵ月連続の据え置きとなる「緩やかに回復している」としました。項目別では、消費者物価を「このところ緩やかに上昇している」から「このところ上昇テンポが鈍化している」に表現を変更しています。

◇ **景気動向指数低下**　6月の**景気動向指数**（2010年＝100）は、景気の現状を示す一致指数が前月より▲0．4ポイントの116．4と、2ヵ月連続の低下となりました。しかし、内閣府では基調判断を前月に引き続き「改善を示している」としています。数ヵ月先の景気を示す先行指数においても前月より▲2．2ポイントの104．7と2ヵ月振りの低下となりました。（内閣府）

◇ **有効求人倍率上昇**　7月の全国有効求人倍率は前月より0．01ポイント上昇の1．63倍となりました。また、新規求人倍率は前月より0．05ポイント上昇の2．42倍となっています。**完全失業者数**は前年同月比19万人減少の172万人で98ヵ月連続の減少となりましたが、**完全失業率（季節調整値）**は前月より0．1ポイント上昇の2．5％となっています。企業の採用意欲の高まりにより、15～64歳における女性就業者の割合が過去最高の約7割となっています。（総務省・厚生労働省）

県 内

◇ **百貨店等売上減少**　6月の県内百貨店・スーパーの合計販売額（速報値）は、既存店ベースで前年同月比0．1％減少の333億7500万円と6ヵ月連続で前年を下回りました。百貨店（3店）の合計販売額は主力の衣料品や飲食料品が好調で、2．1％増加の66億2200万円となりました。また、スーパー（133店）においては0．6％減少の267億5300万円となりました。（関東経済産業局）

◇ **倒産件数減少**　7月の県内企業倒産件数（負債額1千万円以上）は、前年同月比40．7％減少の16件、負債総額は10億円以上の大型倒産の発生がなく33．5％減少の20億9900万円となりました。調査会社では「内部蓄積の遅れている企業や資産背景の乏しい企業を中心とした小口倒産は当面続く。」とみています。（東京商工リサーチ）

◇ **鉱工業指数上昇**　6月の鉱工業指数（2010年＝100）は、季節調整済の生産指数で93．5と前月比で1．4％増加し、3ヵ月振りの上昇となりました。業種別では「輸送機械」「はん用・生産用・業務用機械」等では上昇し、「化学」「プラスチック製品」等では低下しています。（静岡県政策企画部）

◇ **自動車販売台数減少**　7月の**県内新車登録台数**（軽自動車を除く）は8，353台、前年同月比▲1．2％と10ヵ月連続の減少となりました。自販連県支部では「排ガスデータ書き換えなど新たな問題が発覚して売れ行きが鈍った可能性がある。」とみています。（自販連県支部）

◇ **県内景気動向指数上昇**　6月の静岡県**景気動向指数**（2010年＝100）は、景気の現状を示す一致指数が前月より＋1．6ポイントの121．8となり、県は基調判断を「改善を示している」としています。一方、景気の先行きを示す先行指数は前月より▲5．8ポイントの108．7となりました。

◇ **有効求人倍率上昇**　7月の県内の有効求人倍率（季節調整値）は前月より0．01ポイント上昇の1．73倍となり、全国値（1．63倍）を17ヵ月連続で上回っています。製造や建設、運送など幅広い産業で旺盛な求人需要が続き、26年6ヵ月振りの高水準となりました。一方、新規求人倍率は2．64倍となり前月を0．05ポイント上回りました。

当地区

◇ **焼津魚市場**　7月の取扱量は前年同月比8．3％減少の12，323トン、金額では33．8％減少の30億8663万円、平均単価では97円低下の250円でした。取扱量全体の約7割を占めた「かつお」で数量・金額ともに減少し、単価も低下しています。

◇ **小川魚市場**　7月の水揚数量は707トンと前年同月比で13．1％の減少となりました。数量全体の約9割を占めた「さば」の水揚量で5．3％の減少となり、「あじ類」「いわし類」においても減少となりました。また、「むろ・尾赤」においては水揚がありませんでした。

〔産業〕 ◇ **「かつお節」**　焼津魚市場巻網鰹相場は、日本船の漁獲が依然順調で供給量が増加しているため、低下傾向が続いています。尚、二人以上の世帯における「かつお節・削り節」の購入額は78円と前年同月比で9．9％の増加となりました。

◇ **「お茶」**　平成30年の本県の荒茶生産量は前年比15％増加の1万2700トンとなった一方で、1kgあたりの平均取引単価は前年比16％低下の1，946円と、平成に入って最低となっています。尚、4月の緑茶購入量は前年同月比12．2％減少の43g、金額は22．2％減少の221円となりました。

〔消費〕 ◇ **住宅着工増加**　6月の**新設住宅着工戸数**は、前年同月比14．0％増加の117戸となりました。利用関係別では「持家」が前年同月より39．8％減少の62戸、「貸家」が90．0％増加の38戸、「分譲住宅・他」が30．8％増加の17戸となっています。

〔雇用〕 ◇ **有効求人倍率上昇**　7月の当地区**有効求人倍率**は1．29倍と前月比で0．05ポイントの上昇となりましたが、前年同月比では0．23ポイントの上昇となっています。求人を産業別にみると「運輸業」「建設業」等では増加しましたが、「卸・小売業」「サービス業」等では減少しています。

以　上

1. 世帯・人口

データ＝焼津市・藤枝市

平成30年7月末	世帯数	11万5916 世帯
「当地区」	人　口	28万5768 人

平成30年7月の動向(前月比較)

世　帯

当地区の総世帯数(外国人登録世帯含む)は、前月比69世帯増加し11万5916世帯となりました。**市別**では焼津市が30世帯増加し5万6791世帯、藤枝市は39世帯増加の5万9125世帯となりました。当地区内の世帯数は6ヵ月連続の増加となっております。前年同月比では焼津市、藤枝市ともに増加(焼津市＋461世帯、藤枝市＋665世帯)し、全体では1，126世帯の増加となっております。また、当地区内の**外国人世帯数**は2，681世帯となり、前月比で4世帯減少となりました。

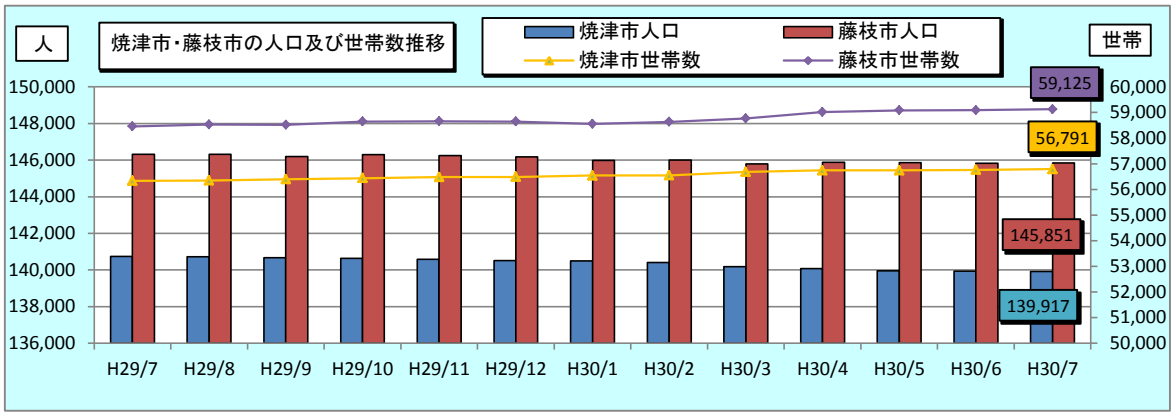
人　口

当地区の総人口(外国人登録者含む)は、28万5768人となりました。**市別**では焼津市が14人減少し13万9917人、藤枝市は22人増加の14万5851人でした。焼津市は12ヵ月連続の減少、藤枝市は3ヵ月振りの増加となりました。なお、当地区内の外国人は前月比3人減少し5，475人でした。
また前年同月比でみた場合、当地区全体で1，295人減少しました。市別でみると焼津市が832人の減少、藤枝市は463人の減少となりました。日本人・外国人の内訳は日本人が1，614人減少、外国人が319人の増加となっております。

平成30年7月末現在　(単位:世帯、人)

	世　帯　数	内 外国人世帯	人　口	内 外国人
焼 津 市	56,791	1,988	139,917	3,909
藤 枝 市	59,125	693	145,851	1,566
地 区 計	115,916	2,681	285,768	5,475

※推計人口は、住民基本台帳、外国人登録原票に基づき算出しています。



2. 可燃ゴミ搬入量

データ＝志太広域事務組合

平成30年7月	前年同月比	前月比
「当地区」　5，600トン	＋ 3．9%	＋ 10．7%

【最近の状況】	H28年度	H29年度	H30/5月	H30/6月	H30/7月
収　集（トン）	46,067	45,232	4,299	3,712	4,135
前年比(%)	▲ 2．7	▲ 1．8	▲ 2．8	▲ 4．3	＋ 4．4
一般持込等（トン）	16,199	16,050	1,512	1,347	1,465
前年比(%)	＋ 4．4	▲ 0．9	＋ 1．2	▲ 2．8	＋ 2．4
合　計（トン）	62,266	61,283	5,811	5,059	5,600
前年比(%)	▲ 0．9	▲ 1．6	▲ 1．8	▲ 3．9	＋ 3．9

当地区7月の可燃ゴミ搬入量は、前年同月比3．9%増加の5，600トンでした。内訳は収集分が4．4%増加の4，135トン、一般持ち込み分が2．4%増加の1，465トンでした。前年同月比で収集分は3ヵ月振りの増加、持ち込み分は前月の減少から再びの増加となりました。
収集分の前年同月比の市別搬入量では、焼津市が3．8%増加し2，186トン、藤枝市は5．0%増加し、1，948トンでした。焼津市、藤枝市共に3ヵ月振りの増加となっています。

3. 東名高速料金所出入り台数

データ＝ NEXCO中日本高速道路 静岡

平成30年7月	「焼津料金所」 1日当たり出入り合計台数	
	前年同月比	前月比
1万4266 台	▲ 2．3%	＋ 3．0%

概 況

7月の焼津料金所における「1日当たり通行台数」は、前年同月比2．3%減の1万4266台となり、7ヵ月連続の減少となりました。入台数は2．2%減、出台数は2．3%減でした。**吉田料金所**は前年同月比0．6%減少の1万2634台、**静岡料金所**は前年同月比1．0%減の2万6815台でした。また、**新東名藤枝岡部料金所**の1日当たりの通行台数は、6677台で前年同月比1．2%増加しました。

東名焼津料金所と新東名藤枝岡部料金所の合算の通過台数では1日当たり2万944台となり、前年同月比1．2%減でした。東名・新東名を合わせた管内の出入り台数は前年同月比で0．4%の減少となりました。新東名高速では前年同月比1．1%の減少となりました。

【最近の状況（1日当たり）】

	H28年度	H29年度	H30/5月	H30/6月	H30/7月
焼津料金所 （台）	14,098	14,295	14,096	13,853	14,266
前年同月比 （%）	▲ 6.8	＋ 1.4	▲ 2.4	▲ 3.0	▲ 2.3
大井川SIC （台）	5,462	6,698	7,049	7,209	7,427
前年同月比 （%）	－	＋ 22.6	＋ 10.1	＋ 10.2	＋ 8.8
吉田料金所 （台）	12,251	12,122	11,887	12,262	12,634
前年同月比 （%）	▲18.2	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 0.6
静岡料金所 （台）	25,962	26,214	25,881	26,070	26,815
前年同月比 （%）	＋ 0.5	＋ 1.0	▲ 2.2	▲ 2.4	▲ 1.0
新東名・藤枝岡部 （台）	6,720	6,694	6,799	6,463	6,677

4. 鉱工業指数（生産指数）

データ＝静岡県政策企画部

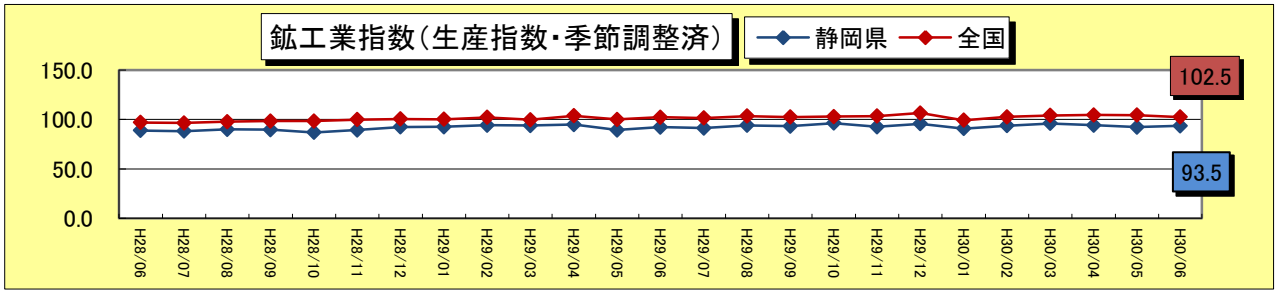
平成30年6月 「静岡県」		前年同月比 （原指数比較）	前月比 （季節調整済指数比較）
原指数	102．2	▲ 0．4%	＋ 1．4%
季節調整済指数	93．5		

概 況

静岡県6月の鉱工業指数（生産指数）は、原指数で102．2となり、前年同月比で0．4%減と3ヵ月振りの減少となりました。季節変動の影響を除いた季節調整済指数は93．5となり、前月比で1．4%増加となりました。季節調整済指数を業種別にみると、「輸送機械」、「はん用・生産用・業務用機械」、「窯業・土石製品」等が上昇する一方、「化学」、「プラスチック製品」、「その他製品」等が低下しました。

【最近の状況】

	H27年度	H28年度	H29年度	H30/4月	H30/5月	H30/6月
静岡県						
原指数	91．5	90．4	93．2	93．9	94．9	102．2
季節調整済指数	91．3	90．5	93．4	94．2	92．2	93．5
全 国						
原指数	97．4	98．6	102．6	100．8	98．8	104．8
季節調整済指数	97．0	98．6	102．8	104．6	104．4	102．5



5. 自動車新規登録台数 （軽自動車を除く）

データ＝自販連・県軽自動車協会

平成30年7月		前年同月比	前月比
「静岡県」	8，353台	▲ 1．2%	▲ 7．4%

概　況

7月の静岡県内新車登録台数は、前年同月比1．2%減の8，353台となり、10ヵ月連続の減少となりました。車種別では乗用車が前年同月比0．9%減の7，386台で、10ヵ月連続の減少でした。貨物は0．4%減の818台で、4ヵ月振りの減少でした。

7月の国内新車登録台数は、前年同月比1．2%増の28万1876台となり、3ヵ月振りの増加となりました。車種別では普通乗用車が前年同月比5．1%増の12万7410台、小型乗用車が1．9%減の11万7658台となりました。普通乗用車は4ヵ月振りの増加、小型乗用車は10ヵ月連続の減少となりました。日本自動車販売協会連合会県支部は「夏のボーナス商戦などで販売の伸びが期待されたが、排ガスデータ書き換えなど新たな問題が発覚して売行きが鈍った可能性がある」とみています。

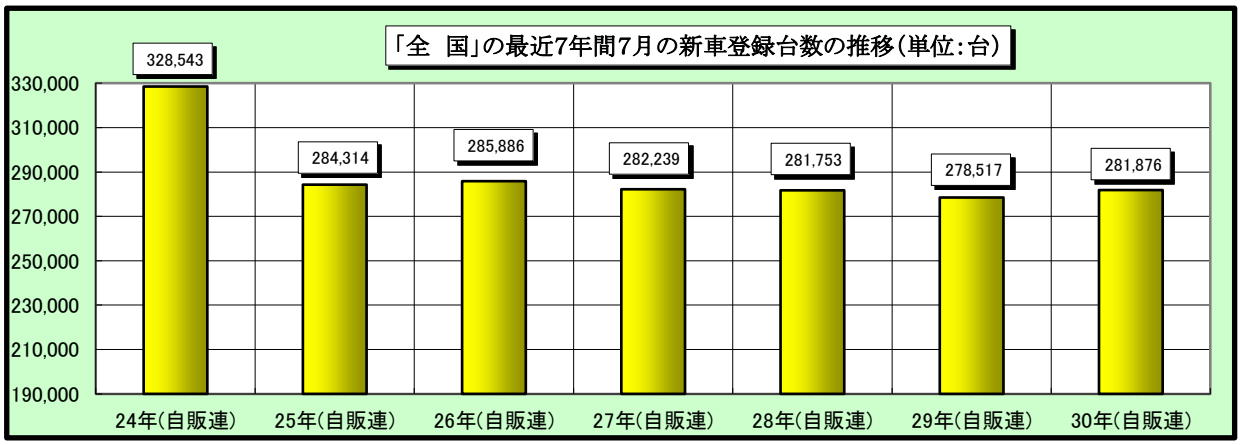
【最近の状況】	H27年	H28年	H29年	H30/5月	H30/6月	H30/7月
静岡県（台）	97,326	99,995	105,938	7,183	9,021	8,353
前年比（%）	▲ 4.8	＋ 2.7	＋ 5.9	▲ 0.9	▲ 8.6	▲ 1.2
全国　（千台）	3,150	3,245	3,391	236	293	282
前年比（%）	▲ 4.2	＋ 3.0	＋ 4.5	▲ 0.6	▲ 7.3	＋ 1.2

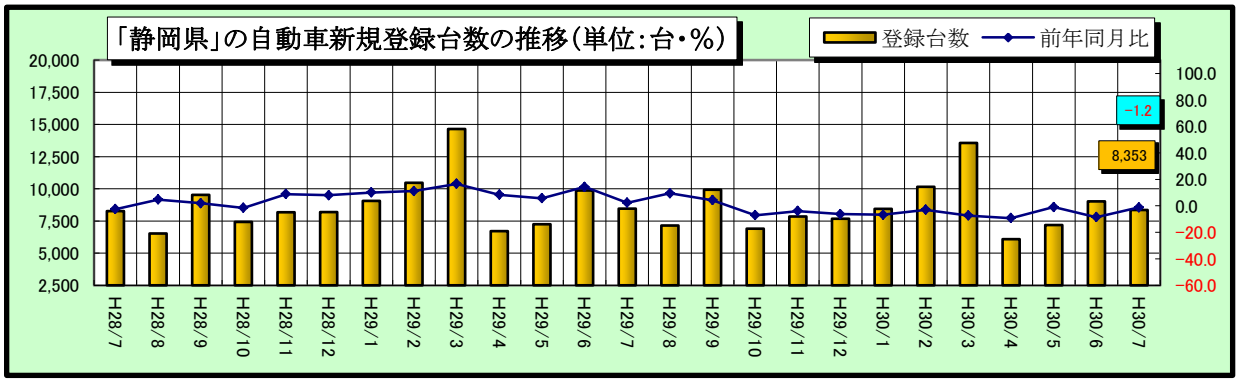
☆自販連県支部の発表データは、平成25年1月分から支部が登録を扱った台数のみを発表する方式に変更されました。これに伴い、平成22年1月より洗い替えを行いました。

＜参考＞静岡県　平成30年7月の軽自動車販売の状況　（静岡県軽自動車協会調べ）

県内7月の軽自動車販売台数は、前年同月比6．0%増の6，491台で、4ヵ月連続の増加となりました。車種別では、「乗用」が前年同月比6．9%増の5，329台、「バン」は7．0%増の692台、「トラック」は4．1%減の470台でした。

当地区の販売状況は前年同月比0．4%減の456台で4ヵ月振りの減少となりました。市別では焼津市が前年同月比1．0%減の203台で、藤枝市は前年同月比同数の253台となりました。





6. 新設住宅着工戸数

データ＝静岡県 他（新設住宅着工）

平成30年6月		前年同月比	前月比
「当地区」	117戸	▲ 14.0%	▲ 31.2%

概　況

当地区6月の新設住宅着工戸数は117戸、前年同月比14．0%減となり、前月の増加から再びの減少となりました。利用関係別の前年同月比では、「持家」が39．8%減の62戸、「貸家」は90．0%増の38戸、「分譲住宅・他」は30．8%増の17戸でした。
市別の比較で**焼津市**は、「持家」が前年同月比34．4%減の40戸、「貸家」は142．9%増の34戸、「分譲住宅・他」は266．7%増の11戸でした。全体では85戸の着工となり、前年同月より9．0%増加しました。
また、**藤枝市**は市全体で前年同月比44．8%減の32戸となり、利用関係別では「持家」が47．6%減の22戸、「貸家」は33．3%減の4戸、「分譲住宅・他」は40．0%減の6戸でした。

静岡県内の新設住宅着工戸数は、前年同月比32．6%減の1，489戸で3ヵ月振りの減少となりました。利用関係別では、「持家」が前年同月比25．4%減の851戸、「貸家」は46．7%減の408戸、「分譲住宅・他」は23．8%減の230戸となりました。
県下地域別では、東部地区が前年同月比45．1%減の378戸、中部地区が23．1%減の546戸、西部地区が30．2%減の565戸で、東部、中部、西部地区共に減少しました。
全国の新設住宅着工戸数は8万1275戸となり、前年同月比7．1%減で3ヵ月振りの減少となりました。利用関係別では、「持家」が前年同月比3．4%減の2万5148戸で5ヵ月連続の減少、「貸家」は3．0%減の3万4884戸で13ヵ月連続の減少となりました。国交省総合政策局建設経済統計調査室では、「住宅着工の動向について、前年同月比で3ヵ月振りの減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家、分譲住宅共に減となった。引き続き今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。」としています。

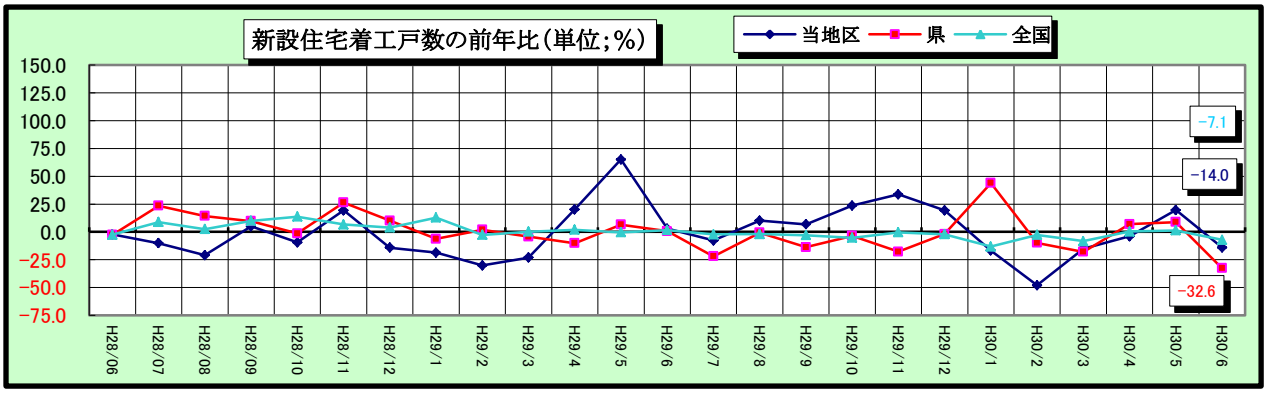
最近の状況

①着工戸数の推移

	H27年度	H28年度	H29年度	H30/4月	H30/5月	H30/6月
焼津市（戸）	668	756	780	57	65	85
前年比（%）	▲ 6.7	＋ 13.2	＋ 3.2	▲ 1.7	＋ 4.8	＋ 9.0
藤枝市（戸）	1,116	815	878	86	105	32
前年比（%）	＋ 10.7	▲ 27.0	＋ 7.7	▲ 5.5	＋ 31.3	▲ 44.8
当地区計（戸）	**1,784**	**1,571**	**1,658**	**143**	**170**	**117**
前年比（%）	＋ 3.5	▲ 11.9	＋ 5.5	▲ 4.0	＋ 19.7	▲ 14.0
静岡県（戸）	23,256	24,800	23,589	2,015	2,108	1,489
前年比（%）	▲ 2.5	＋ 6.6	▲ 4.9	＋ 7.0	＋ 8.8	▲ 32.6
全　国（戸）	920,537	974,605	946,396	84,226	79,539	81,275
前年比（%）	＋ 4.6	＋ 5.9	▲ 2.9	＋ 0.3	＋ 1.3	▲ 7.1

②「当地区」平成30年6月の利用関係別着工戸数　　※（　）内は前年同月実績

	持　家	貸　家	分譲・他	合　計
焼津市（戸）	40（61）	34（14）	11（3）	85（78）
藤枝市（戸）	22（42）	4（6）	6（10）	32（58）
合　計（戸）	**62（103）**	**38（20）**	**17（13）**	**117（136）**



「分譲住宅・他」は「分譲住宅」と「給与住宅」の合計です。

7. 営業冷蔵庫庫腹利用状況

データ＝静岡県冷凍業協議会

平成30年5月 「焼津地区」	月末保管残高 5万5535トン	前年同月比 ＋ 24．7%	前月比 ▲ 0．7%

概　況

「焼津地区」5月末の保管残高は前年同月比24．7%増加の5万5535トンとなりました。月間入庫量は前年同月比11．7%増の3万1573トン、出庫量は7．1%増の3万1947トンでした。入庫量は2ヵ月連続で増加、出庫量は2ヵ月連続で増加となりました。受寄物全体の回転数は、前年同月より0．05回転低下し0．57回転となりました。品目別保管残高は在庫構成比の7割強を占める「冷凍水産物」が前年同月比33．1%増の4万1038トンとなりました。焼津地区冷蔵庫は39工場、保管容積60万2295㎥、使用容積は17万2061㎥、利用率28．6%と、前年同月から0．29ポイント上昇しました。また、在庫率は24．2%と前年同月より4．7ポイント上昇しました。

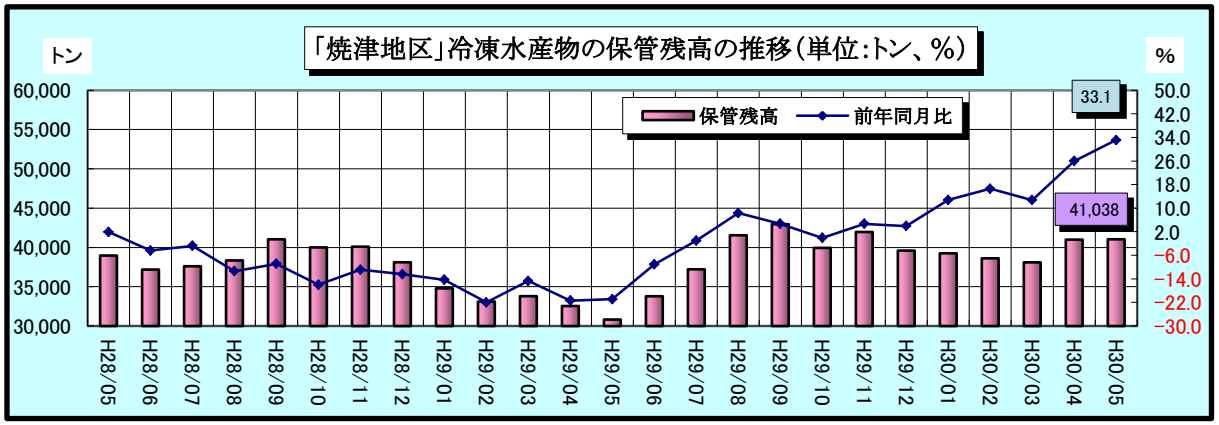
「静岡県内」5月末の保管残高は、前年同月比10．6%増加の8万7081トンと、5ヵ月連続で増加となりました。月間入出庫量の前年同月比較では入庫量が12．5%増加の4万3458トン、出庫量は7．2%増加の4万3195トンでした。

受寄品の回転数は前年同月比0．01回転上昇し、0．50回転となりました。県内の工場数は前年同月と同じの76工場となっております。

【最近の状況】	（月平均） H28年	（月平均） H29年	H30/3月	H30/4月	H30/5月
「焼津地区」					
工場数（社）	41	39	39	39	39
月末保管残高（トン）	54,024	50,774	51,848	55,909	55,535
前年同月比（%）	▲ 0．5	▲ 8．3	＋ 10．7	＋ 21．3	＋ 24．7
内冷凍水産物（トン）	39,624	36,841	38,101	40,992	41,038
前年同月比（%）	▲ 1．5	▲ 11．8	＋ 12．7	＋ 26．0	＋ 33．1
受寄物の回転数	0.59	0.58	0.55	0.67	0.57
前年同月実績			0.66	0.66	0.62
※回転数 ＝ 入庫高 / 平均残高（（前月末残高 + 当月末残高）/ 2）					
「静岡県」					
工場数（社）	79	76	76	76	76
月末保管残高（トン）	89,522	85,631	82,969	86,818	87,081
前年同月比（%）	▲ 3．1	▲ 6．9	＋ 2．7	＋ 8．0	＋ 10．6
内冷凍水産物（トン）	61,336	57,859	56,763	58,836	58,849
前年同月比（%）	＋ 1．6	▲ 7．5	＋ 4．1	＋ 9．8	＋ 15．1

＜参考＞「焼津地区」冷凍水産物の入・出庫状況（単位:トン）

	H29/12月	H30/1月	H30/2月	H30/3月	H30/4月	H30/5月
入　庫	25,158	18,976	20,451	22,668	28,155	24,973
出　庫	27,525	19,319	21,090	23,182	25,264	24,927



8. 缶詰・飲料等の生産状況

データ＝(一社)静岡缶詰協会

県内17社25工場

平成30年7月の生産量		前年同月比	前月比
缶　　詰	1，001千箱	＋　3．6%	＋ 3．9%
飲料缶類	7，139千箱	▲ 14．8%	▲ 3．4%

概　況

1．缶　詰

7月の県内缶詰生産量は、前年同月比3．6%増の1，001千ケース(箱)となりました。国内向け生産量が996千ケース(箱)で、輸出向け生産量は5千ケースでした。国内向けでは「ツナ缶」などの水産系で5．7%増加しました。「みかんシロップ漬け」などの農畜産系では2．8%の減少となりました。内訳を見ると、水産系では水産系全体の78．1%を占める主力の「ツナ缶(鮪類と鰹油漬け)」では7．5%増加、「鮪類の味付け」は44．0%の減少となりました。農畜産系では「ももシロップ漬け」は減少、「みかんシロップ漬け」は増加しました。「その他の農畜産系」は減少となりました。なお、内需向け水産・農畜産系缶詰の生産量の割合は、水産系缶詰が70．7%、農畜産系缶詰が29．3%となっています。

2．飲料缶類

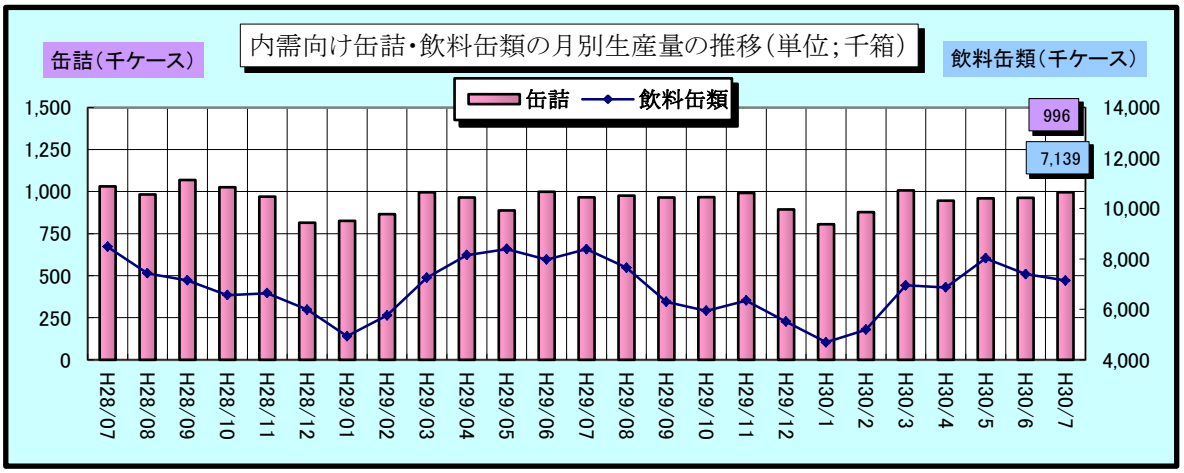
7月の県内飲料缶類生産量は、7，139千ケース(箱)で前年同月比で14．8%減少し、11ヵ月連続の減少となりました。7月単月の生産量としては平成16年度以降で最も少ない生産量となっています。

＜参考＞『最近5年間7月の品目別「缶詰」生産量(内需向け)』(単位：千箱)＜1箱＝48缶入り＞

	H26/7月	H27/7月	H28/7月	H29/7月	H30/7月
水　産	718	757	752	666	704
内　鮪・鰹油漬け(ツナ缶)	536	568	562	511	550
農畜産	250	249	279	300	292
内　ミカン・桃	11	15	23	12	16
〃　その他農畜産	238	235	256	288	275
合　　計	967	1,006	1,031	966	996

最近の生産量の状況(内需向け)

	H28年度	H29年度	H30/4月	H30/5月	H30/6月	H30/7月
缶　　詰　(千箱)	11,736	11,303	946	960	963	996
前年比(%)	＋ 5.4	▲ 3.7	▲　2.0	＋ 8.1	▲ 3.6	＋　3.1
飲料缶類　(千箱)	84,189	81,481	6,871	8,024	7,394	7,139
前年比(%)	＋ 0.7	▲ 3.2	▲ 15.7	▲ 4.4	▲ 7.2	▲ 14.8



9.　外国貿易速報　（清水港輸出入　数値はいずれも速報値）　データ＝清水税関支署

平成30年7月	当月実績	前年同月比	前月比
まぐろ輸入量	11，869トン	▲　9．4%	▲　5．4%
お茶　〃	1，511トン	＋　8．5%	＋ 52．6%
家具　〃	1，714トン	＋ 18．7%	＋　1．7%

清水港の輸出入

清水港における7月の貿易額は、輸出総額が1，583億円で前年同月比0．2%減と2ヵ月振りの減少、輸入総額は910億円で前年同月比16．2%増と4ヵ月連続の増加となりました。また、輸出入の差引き額は672億円の輸出超過で、2ヵ月振りの減少となりました。

品目別では、輸出額は「原動機」「金属鉱及びくず」などは増加したものの、「二輪自動車類」「非金属鉱物製品」「船舶類」などは減少しました。また、輸入額では「魚介類及び同調製品」「無機化合物」などは減少したものの、「がん具及び遊戯用具」「液化天然ガス」「金属鉱及びくず」などが増加しました。

地域別では、輸出は「アメリカ」「EU」が減少、「アジア」は増加しました。輸入は「アジア」「アメリカ」が増加、「EU」が減少しました。

【主だった輸出品と輸出額】

（品　目）	（輸出額）	（前年同期比）
自動車の部分品	200億円	＋　3．1%
原動機	179億円	＋　6．1%
二輪自動車類	87億円	▲ 20．6%

【主だった輸入品と輸入額】

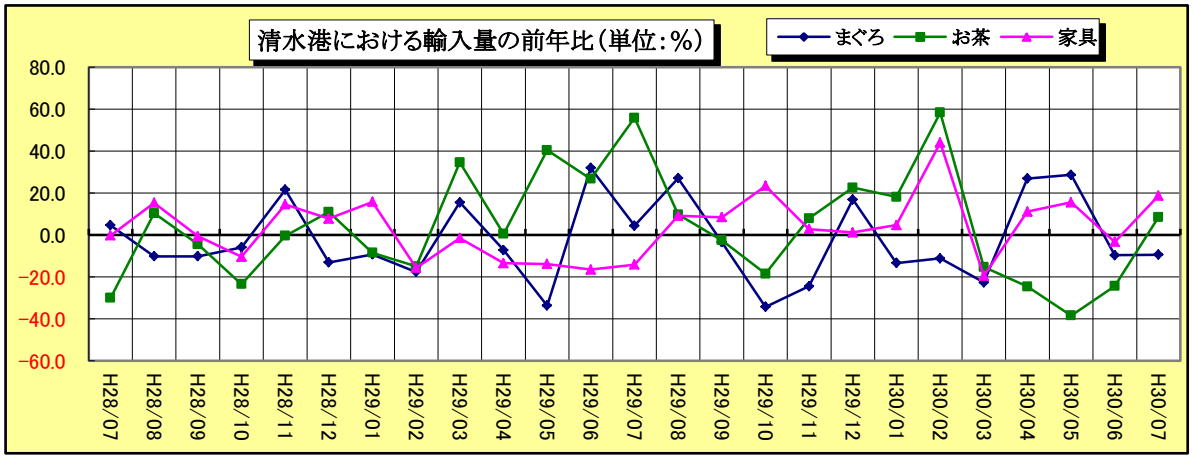
（品　目）	（輸入額）	（前年同期比）
魚介類及び同調製品	131億円	▲　6．6%
がん具及び遊戯用具	30億円	＋ 492．3%
石油ガス類	67億円	＋ 30．2%

○まぐろ・お茶・家具の輸入状況（前年同月比）

（1）ま　ぐ　ろ	数量・減少／金額・減少
（2）お　　茶	数量・増加／金額・減少
（3）家　　具	数量・増加／金額・減少

＜最近の輸入状況＞

		H28年	H29年	30/5月	30/6月	30/7月
まぐろ	数量（トン）	164,306	157,572	11,492	12,548	11,869
	前年比（%）	＋ 3．4	▲ 4．1	＋ 28．6	▲ 9．7	▲ 9．4
	金額（百万円）	125,002	140,557	10,412	11,821	9,432
	前年比（%）	▲ 2．0	＋ 12．4	＋ 30．5	＋　3．1	▲ 16．4
お茶	数量（トン）	12,825	14,237	742	990	1,511
	前年比（%）	± 0．0	＋ 11．0	▲ 38．4	▲ 24．4	＋　8．5
	金額（百万円）	5,811	7,132	334	497	635
	前年比（%）	▲ 11．8	＋ 22．7	▲ 42．9	▲ 22．0	▲ 2．1
家具	数量（トン）	20,139	19,619	1,678	1,685	1,714
	前年比（%）	＋ 5．5	▲ 2．6	＋ 15．5	▲ 3．3	＋ 18．7
	金額（百万円）	10,045	10,609	891	860	849
	前年比（%）	▲ 3．9	＋ 5．6	▲ 1．3	▲ 2．9	▲ 5．0



10. 雇　　用

データ＝ハローワーク焼津　他

平成 30年7月　「当地区」		前年同月比	前月比
(1)有効求人倍率	1．29倍	＋ 0．23P	＋ 0．05P
(2)新規求人数	1，748人	▲　2．6%	＋　4．2%
(3)雇用保険受給者実人員	933人	＋　0．3%	＋　4．0%

概　況

当地区7月の「有効求人倍率」は、一般（正社員等）が前月より0．06ポイント上昇し1.44倍、パートについては1．03倍で前月より0.04ポイント上昇し、トータルで1．29倍となり、前月より0.05ポイント上昇しました。前年同月に対しては、0．23ポイントの上昇となっています。景気の先行指標とされる新規求人数は、前年同月比では46人（2．6%）減少し、前月比で70人（4．2%）増加の1，748人となりました。産業別では、「建設業」「製造業」「運輸業」「医療・福祉業」が増加し、「卸・小売業」「飲食・宿泊業」「サービス業」が減少しました。なお、新規求人倍率は2．01倍で、前年同月比では差異はなく、前月比では0.11ポイントの低下となっております。

静岡県の「有効求人倍率」（季節調整値）は1．73倍と、前月に比べ0．01ポイント上回り、全国平均値（1．63倍）を0．10ポイント上回りました。新規求人倍率は、前月を0．05ポイント上回る2．64倍となり、全国平均値（2．42倍）を0．22ポイント上回りました。雇用情勢について静岡労働局では、「県内の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる。」としています。

全国の「有効求人倍率」（季節調整値）は1.63倍で前月に比べて0.01ポイント上昇しました。
「新規求人倍率」は2．42倍となり、前月比で0．05ポイント低下しました。完全失業率については、前月に比べ0.1ポイント上昇し2．5%となりました。

(1)「当地区」有効求人数

・月間有効求人数　　5,163 人（一般 3，653人 前月比　＋69人、パート 1，510人　同　▲16人）
・月間有効求職者数　　3,989 人（一般 2，529人 前月比　▲51人、パート 1，460人　同　▲73人）

7月の月間有効求人数は、5，163人と前月比で53人増加しました。月間有効求職者数は前月比124人減少の3，989人となりました。求人者数の増加に対し求職者数は減少となったため、有効求人倍率は前月より0.05ポイント上昇し、1．29倍となりました。

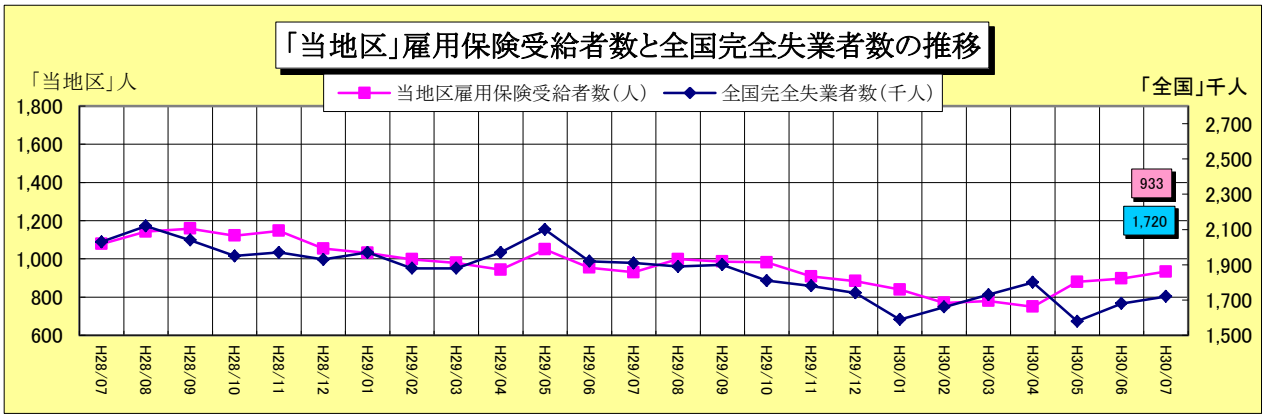
(2)「当地区」新規求人数

7月の新規求人数は、前月から70人増加し、1，748人となりました。内訳は、一般で前月比82人減少し1,244人、パートは前月比36人増加し504人でした。新規求職者は前月比77人増加し、870人でした。内訳は、一般が前月比74人増加の599人、パートは3人増加の271人でした。

(3)「当地区」雇用保険受給者実人員（「多いほど悪い」とする指標）

7月の雇用保険受給者実人員は933人となり、前年同月比では0．3%の増加、前月比では4．0%の増加となりました。

※ 全国の「完全失業者数」は、前年同月と比べ19万人減少の172万人（季節調整値も同数）で98ヵ月連続の減少となりました。季節調整値では前月に比べ6万人の増加、完全失業率（季節調整値）は前月に比べ0.1ポイント上昇の2．5%となりました。



雇用関係指標の推移

※求職者1人に対し、何人の求人があるかを示す指標です。　（単位：倍）

		2月	3月	4月	5月	6月	7月
有効求人倍率	当地区	1.35	1.43	1.28	1.25	1.24	1.29
	前年比	＋0.25	＋0.33	＋0.26	＋0.24	＋0.20	＋0.23
	静岡県	1.65	1.66	1.68	1.70	1.72	1.73
	前年比	＋0.23	＋0.19	＋0.17	＋0.16	＋0.15	＋0.16
	全　国	1.58	1.59	1.59	1.60	1.62	1.63
	前年比	＋0.15	＋0.14	＋0.11	＋0.11	＋0.11	＋0.11

（単位：人）

		3月	4月	5月	6月	7月
新規求人数	当地区	2,006	1,628	1,955	1,678	1,748
	前年比（%）	＋27.6	▲12.6	＋38.3	＋4.3	▲2.6
	内　パート	698	472	612	512	504
	前年比（%）	＋21.0	▲3.9	＋38.8	▲5.5	＋7.7
	静岡県	27,759	28,102	28,793	26,621	27,947
	前年比（%）	＋3.7	＋6.7	＋12.6	＋1.0	＋8.6
	内　パート	10,088	11,140	10,058	9,294	10,349
	前年比（%）	▲2.5	＋14.6	＋9.8	▲3.9	＋12.1

（単位：人、枚）

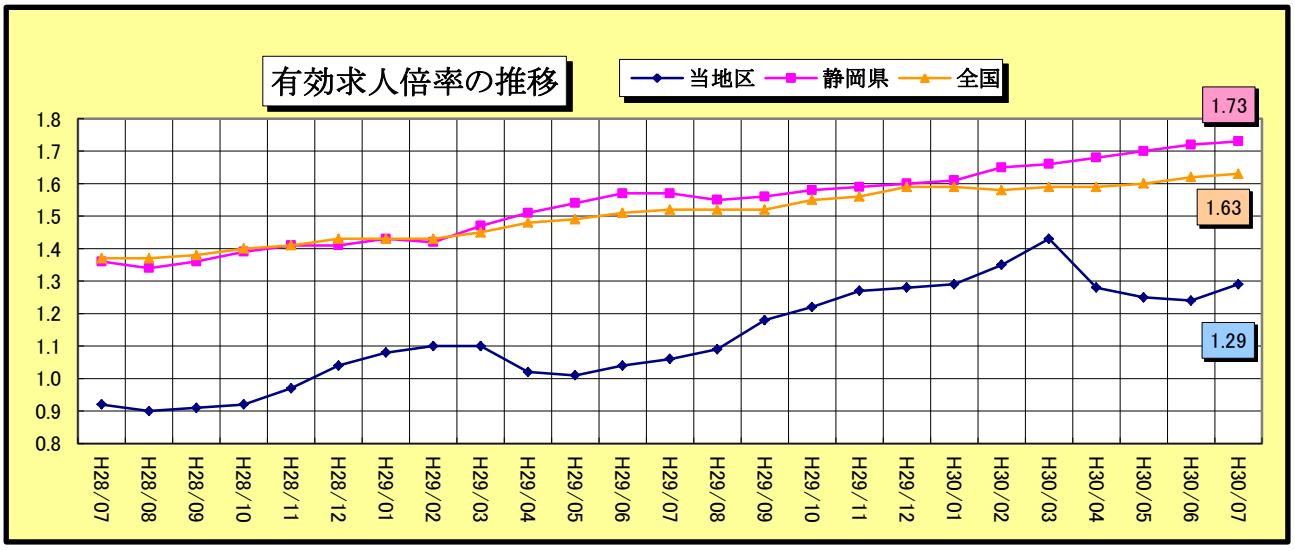
		3月	4月	5月	6月	7月
雇用保険	当地区受給者数（人）	780	750	880	897	933
	前年比（%）	▲20.3	▲20.5	▲16.2	▲6.0	＋0.3
	当地区離職票交付（枚）	554	1,113	575	516	576
	前年比（%）	▲13.4	▲8.2	＋17.8	＋3.4	＋18.3

（注）受給者数（同前年比）については、「最近の雇用情勢（ハローワーク焼津）」を参照しています。

※焼津地区求職者の希望賃金の平均と求人賃金の上限額・下限額　（単位：円）

パート賃金	≪7月≫	専門・技術	事　務	販　売	サービス	生産工程	輸送・機械運転
	求職希望賃金	1,218	910	884	902	899	968
	求人賃金の上限	1,399	966	1,049	1,085	1,076	994
	求人賃金の下限	1,204	914	949	921	935	942

注）希望者が少ない職種については、実態を表していない場合があります。



11. 焼津魚市場取扱高

データ＝焼津漁業(協)

平成30年7月		前年同月比	前月比
総取扱量	12，323 トン	▲ 8．3%	▲ 30．0%
総取扱額	30億8663 万円	▲ 33．8%	▲ 32．6%
平均単価	250 円/kg	▲ 27．9%	▲ 3．7%

1. 平成30年7月取扱高の状況(前年同月比)

7月の取扱量は12，323トンで、前年同月比で1，112トン、8．3%の減少となりました。平均単価は250円で前年同月比で97円、27．9%低下し、取扱額では15億7879万円、33．8%減少の30億8663万円となりました。
魚種別では、取扱量全体の約65．4%を占めた「かつお」が8，063トン、12億2850万円で、前年同月比で数量は増加、金額は減少しました。次いで取扱量の多い「きはだ」でも1，839トン、6億9305万円で、前年同月比で数量、金額共に減少しました。また、「びんなが」「めばち」は数量、金額共に減少しております。

≪前年同月実績との比較≫

南まぐろ『水揚げ物』　数量で128トン、金額で2億3912万円それぞれ減少。単価は225円低下。
『陸送品』　数量で17トン、金額で2559万円それぞれ増加。単価は62円低下。

	当月			前年同月実績		
	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)
『水揚げ物』	104	152	1,467	231	391	1,692
『陸送品』	61	105	1,717	45	79	1,779

めばち　数量で349トン、金額で3億7979万円それぞれ減少。単価は215円低下。

きはだ『延縄物』　数量で83トン、金額で450万円それぞれ増加。単価は239円低下。
『海まき物』　数量で621トン、金額で1億2379万円それぞれ減少。単価は31円上昇。

	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)
『延縄』	314	224	715	230	220	954
『海まき』	1,526	469	307	2,147	593	276

びんなが　数量で1,766トン、金額で4億4999万円それぞれ減少。単価は44円上昇。

かつお『南方物』　数量は144トン、金額は3382万円それぞれ増加。
『その他(東沖)』　数量で631トン増加、金額で4519万円減少。単価は139円低下。
『海まき物』　数量は950トン増加、金額は3億8632万円減少。単価は100円低下。

	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)
『南方』	144	34	236	0	0	0
『その他』	1,696	277	163	1,065	322	303
『海まき』	6,223	917	147	5,273	1,304	247

2. 主要魚種の取扱い(7月)

		7月			累計 (1月～7月)		
		数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)	数量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)
総取扱高		**12,323**	**3,087**	**250**	**91,889**	**24,384**	**265**
	前年同期	**13,435**	**4,665**	**347**	**75,197**	**25,532**	**340**
南まぐろ		165	257	1,560	962	1,554	1,616
	前年同期	276	471	1,706	845	1,417	1,677
めばち		516	286	555	4,980	3,386	680
	前年同期	865	666	770	4,921	3,892	791
きはだ		1,839	693	377	13,090	4,531	346
	前年同期	2,377	812	342	16,968	5,721	337
びんなが		1,639	557	340	4,607	1,561	339
	前年同期	3,405	1,007	296	6,784	2,127	314
かつお		8,063	1,228	152	66,724	12,380	186
	前年同期	6,338	1,626	257	44,005	11,366	258

12.　小川魚市場水揚げ高

データ＝小川漁業(協)

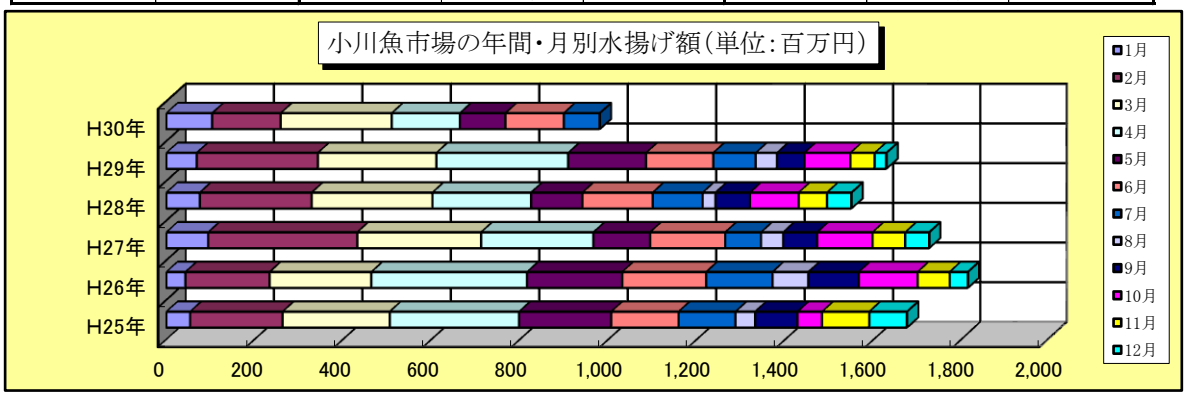
平成30年7月		前年同月比	前月比
総水揚げ量	707トン	▲ 13．1%	▲ 31．8%
総水揚げ額	8138万円	▲ 14．8%	▲ 38．2%
総平均単価	115．2円/kg	▲　2．0%	▲　9．4%

1．平成30年7月の状況(前年同月比)

7月の水揚げ高は、前年同月比で水揚げ数量は13．1%減少、金額は14．8%減少、平均単価は2．0%の低下となり、数量、金額共に減少、平均単価は低下となりました。
魚種別の前年同月比較では、水揚げ数量の87．9%を占める主要魚の「さば」は、数量が5．3%減少の621トン、金額は12．2%増加の6155万円、平均単価は18．5%上昇の99．1円でした。その他の主要魚種では、「むろ・尾赤」は取扱量なし、「いわし類」は数量、金額共に減少、平均単価は上昇しました。「あじ類」は数量、金額共に減少、平均単価は低下しました。

2．主要魚の水揚げ(7月)

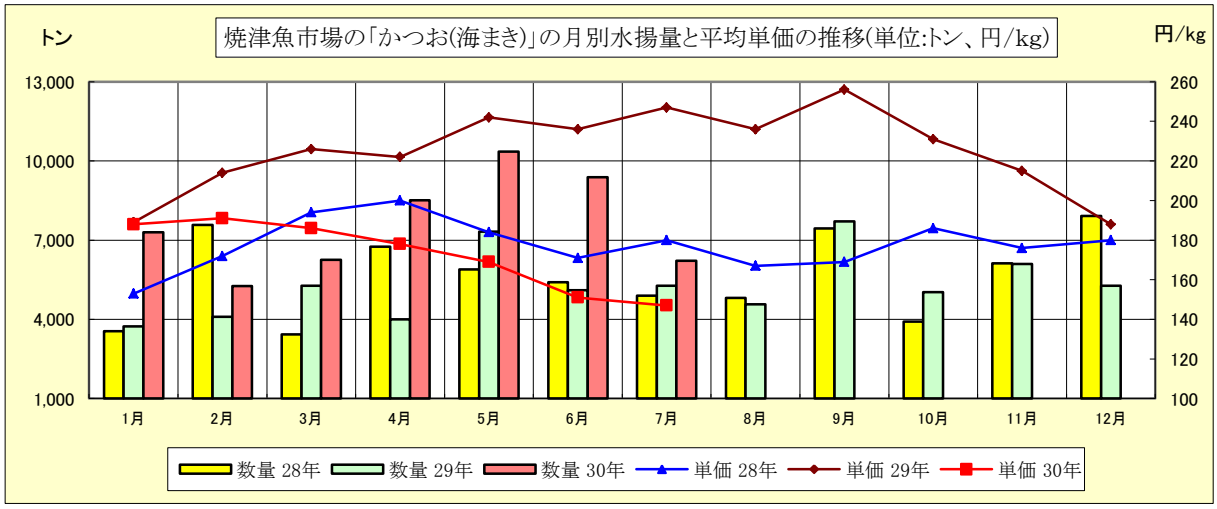
	平成29年7月			平成30年7月		
	数量(トン)	金額(千円)	単価(円/kg)	数量(トン)	金額(千円)	単価(円/kg)
総水揚げ高	813	95,551	118	707	81,380	115
さば	656	54,845	84	621	61,548	99
あじ類	16	14,987	944	12	7,338	595
むろ・尾赤	52	6,738	129	0	540	0
いわし類	66	1,643	25	54	1,368	25



13.　かつお節

最近の状況

焼津魚市場における7月の海まきカツオの水揚げ高は、前年同月比18．0%(950トン)増加の6，223トン、金額は29．6%(3億8632万円)減少の9億1742万円、単価40．4%(100円)低下の147円／kgでした。焼津市場巻網鰹相場は、日本船の漁獲が依然順調で供給量が増加しているため、低下傾向にあります。昨年の魚価高による商品の値上げが消費を減退させており、相場の乱高下が与える生産者や加工業者への負担も大きく、今後の成り行きが不安視されています。尚、二人以上の世帯における「かつお節・削り節」の購入額は78円と前年同月比で9．9%増加しました。

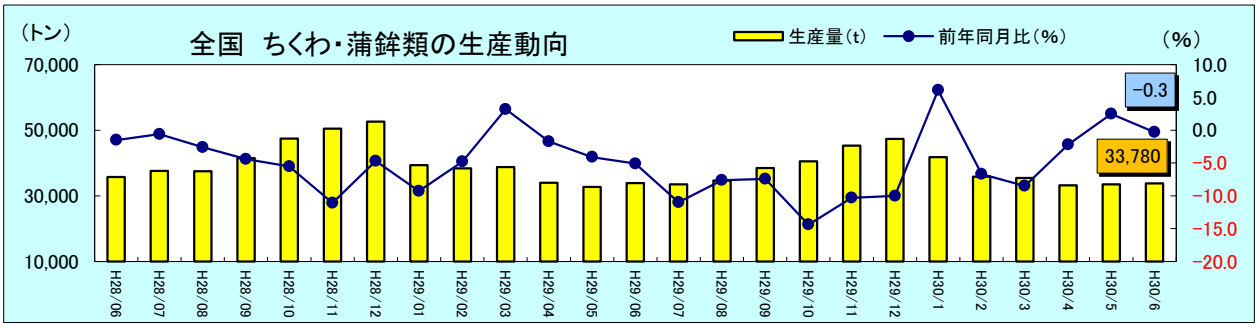


14.　練り製品

最近の状況

(一社)食品需給研究センターの集計による平成30年6月の全国「ちくわ・蒲鉾類」の生産量は33，780トンとなり、前年同月比0．3%減と前月の増加から再びの減少となりました。種類別では「ちくわ」が5，126トンで前年同月比で1．1%増加しました。「蒲鉾類」で生産量の多い「揚げ蒲鉾」は14，229トンと前年同月比1．5%増加しており、2ヵ月連続の増加となっています。

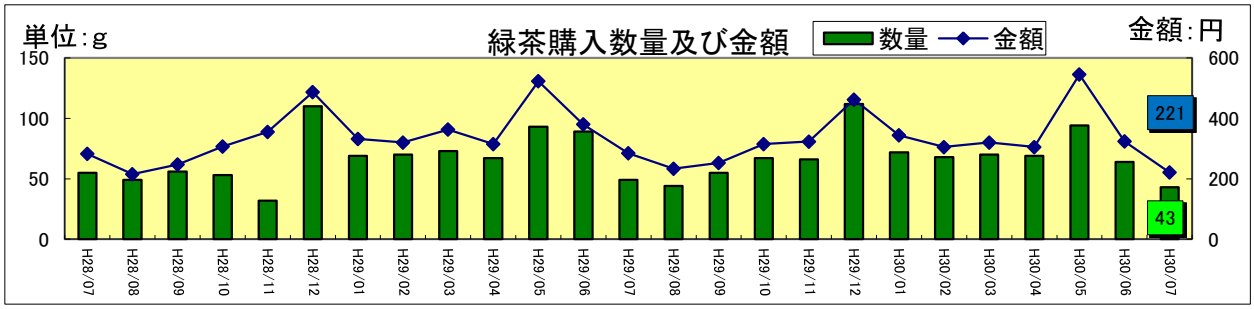
一社）食品需給研究センター



15.　お茶

最近の状況

総務省家計調査統計(二人以上の世帯、農林漁家世帯を除く)による7月の緑茶購入量(茶葉)は前年同月比12．2%減少の43g、金額は22．2%減少の221円となりました。また茶飲料への支出は803円となっています。農林水産省が発表した平成30年の一番茶の生産統計によると、本県の荒茶生産量は前年比15%増加の1万2700トンとなりました。一方で、1kgあたりの平均取引単価は前年比16%低下の1，946円と、平成に入って最低となっています。



16.　干し椎茸

最近の状況

データ＝日椎連支所・藤枝市岡部町

●静岡干し椎茸入札会の状況

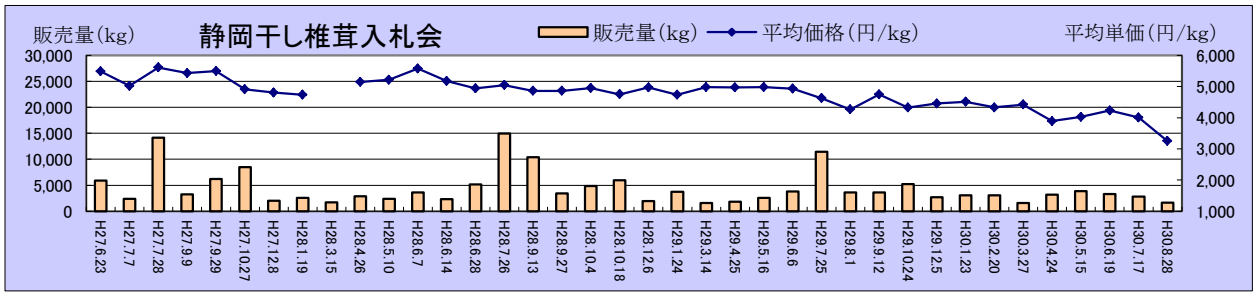
◇平成30年8月28日　　平均価格3，251円／kg　　(平成30年1月23日　初市　4，514円／kg)

品　柄	高　値	安　値	品　柄	高　値	安　値
花ドンコ	—	—	大葉上香信	3,600	3,300
上ドンコ	4,290	3,590	中葉上香信	3,560	3,330
並ドンコ	3,660	2,780	並　香　信	3,320	2,820
ツ　ブ　シ	3,600	3,340	低　　級	3,250	2,430

▽参加商社数　19社　　▽出品ケース　120箱　　▽販売量　1，660kg

〔市況〕

出品数少ないためか、参加商社は少なくなりました。また、出品品柄も低級品が多く、相場を下げた原因になりました。上物も少なくなりましたが、スライスは高騰しました。



今月の企業紹介

このページはビジネスポータルサイト「まるせい千客万来ドットコム」が特集する会員企業を紹介しています。「まるせい千客万来ドットコム」は当金庫が運営するインターネット上の商店街です。

Ⅰ　株式会社WAVE「LOVE&B.B」　【静岡県焼津市小土1142-6　ＴＥＬ 054-620-3002】

１．会社紹介

2005年3月に子供服店舗を開業して、2008年2月よりネット通販に変更し、キッズダンス衣装専門店に変更。企画・デザインからすべて当社のオリジナル。現在はプライベートブランドとして他にない斬新なデザインを御提供。サイズもキッズサイズからジュニア・レディースまで幅を広げ、多くのチームやダンスの先生方に御愛用いただいております。「LOVE&B.Bの衣装を着たら優勝したよ！」と言うお声も沢山頂いております。

２．我社のウリ（特徴）

①　2018冬春号！【VOL.23】から本格的に「よさこい」に注目し、「YOSAKOIソーラン」向けの衣装をデザインし販売。キッズサイズから大人サイズまで揃います。在庫を持っているので即日発送対応。サイズ交換もすぐ対応。

②　当社で企画・デザインしておりますので、お客様のお声をすぐに取り入れてデザインに反映。この目で確かめた生地選び、工場とのこまめな話し合いの上、縫製などもしっかりしております。斬新なデザインは他では扱っていない、「LOVE&B.B」だけのオリジナル商品です。

３．担当者からのＰＲ

９月２３日（日）に横浜みなとみらいｉｎランドマーク★ＰＲＥＦＯＭＡＮＮＣＥ　ＳＨＯＷＣＡＣＥ２０１８★&全国ダンスパフォーマンスコンテスト（関東地区予選）のイベントに、ブースとして出展が決まりました。当日は、ダンス衣装・ダンス小物などを店舗販売させていただきます。６０組以上のダンスチームが参加！

３連休の真中の日曜日です！ぜひ遊びに来てください！

Ⅱ　有限会社甲新クレーン　【静岡県焼津市小土340番地の4　ＴＥＬ054-629-0100】

１．会社紹介

当社は、天井クレーンの上架・降下作業、荷重試験用ウェイトのレンタルを行っております。４５年以上にわたる経験を生かし、安全・確実・スピーディーな作業で、お客様のニーズにお応え致します。

２．我社のウリ（特徴）

①　天井クレーン等は重量物を扱う機械です。異常に気付かず使用していると、重大な事故に繋がることがあります。定期的な検査で故障を起こす原因を事前に発見し、労災事故を未然に防ぐことが大切です。私たちは、定期自主検査でクレーン性能を確認し、安心して働ける環境を創るお手伝いをいたします。

②　天井クレーンを設置されている方はご存知の事と思いますが、法令で定められた定期自主検査・性能検査を行う必要があります。『3ｔ未満だから検査は必要ない』と思っていませんか？それは間違いです！
3t未満でも定期自主検査はもちろん、500kg以上のクレーンに関しては年に1回、定格荷重を吊っての荷重試験を実施しなければなりません。

経営革新
有限会社甲新クレーン
代表取締役　竹林　一幸　様
経営革新計画承認書
静岡県知事　川　勝　平　太

３．担当者からのＰＲ

最近、3t未満の天井クレーンを設置されている企業様から、『労働基準監督署から荷重試験を実施していないことを指摘されたのですが・・・』という内容のお問い合わせが増えております。荷重試験とは、定格荷重のウェイトを吊って、たわみ・巻上・巻下、走行、横行などの異常の有無を調べる検査です。私たちはウェイトのレンタルから運搬・メンテナンスまでワンストップで対応しております。天井クレーンの事なら何でもご相談ください。

まずは、【 検査用ウェイト.com 】で検索！

Ⅲ　スガマ工業株式会社　　【静岡県島田市東町1566-1番地　ＴＥＬ 054-637-2260】

１．会社紹介

テレビCMでおなじみの“あしば屋さん”のスガマ工業です。
住宅、アパート、店舗の新築、塗替えはもちろん、高層ビルや特殊な足場まで、
あらゆる施工条件に対応した足場を提供します！！

２．我社のウリ（特徴）

①　レッカーの使えない高層ビルにも、豊富な資材と抜群の機動力で、楽々対応します。

②　高度な技術と、経験豊富なスタッフにより、お寺、タンク、船などの特殊な足場にも対応します。

３．　担当者からのＰＲ

お電話一本で、営業マンが無料で御見積りに伺います。
静岡県全域をサポートしますので、お気軽にお問い合わせください。

Ⅳ　株式会社ホームプラザ大東　　【静岡県藤枝市大東町905-1　ＴＥＬ 054-635-8008】

１．会社紹介

弊社は昭和59年住宅を増改築する住宅リフォーム専門会社として、藤枝市に創業しました。伝統と実績のある木造在来工法の建築文化を受け継ぎ、確かな技術で次世代に住みつなぐ住まいを提供しています。現在はリフォーム・新築・不動産と三つの部門に力を入れ、お客様との「現在・過去・未来」、一生涯お付き合いのできる、安心・安全・快適な家づくりをしている地域密着型の工務店です。

２．我社のウリ（特徴）

①　**リフォーム・イノベーション事業**　昭和59年に「第１回増改築コンクールジャパンリフォーム84」で、最優秀賞を初受賞して以来、数々の全国リフォームコンクールで受賞し、提案力・技術力・デザイン力に自信を持っています。

②　**新築事業**　幅広いお客様のニーズに対応する十人十色の家づくりは設計力を最大の強みとしています。店舗設計やカフェ風の住宅、サーファーズハウス、ガレージハウス、茶室等伝統的な和の家、現代の生活様式に適した和モダンの家などお客様のイメージを形にすることをモットーとしています。

③　**不動産事業**　不動産仲介も行っております。メイン事業がリフォームということもあり中古戸建をリノベーションして販売したり、建物を解体して販売することなどを得意としています。

３．　担当者からのＰＲ

私たちは、お客様のニーズを正確に読み取り、お客様の思いを形にするための努力を惜しみません。お客様もどうか遠慮なさらずわがままを営業にぶつけてください。私たちはその情報に対して誠心誠意対応しプロとしてのアドバイスをさせて頂き、ホームプラザ大東に頼んでよかったと言っていただけるよう日々精進いたします。ぜひ一度ご来店下さい。

◆現在、「まるせい千客万来ドットコム」の会員を募集しています。
詳しくは焼津信用金庫　地域貢献部（TEL　054-629-1137）へおたずねください。http://www.maruseisenkyaku.com/

経　済　指　標

平成30年8月31日　現在

			平成26年	平成27年	平成28年	平成29年7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
自動車新規登録台数	月（台）	全国	274,175	262,526	270,400	278,517	233,810	318,175	231,563	258,164	262,345	243,435	296,665	438,084	225,390	236,023	292,761	281,876
	暦年	静岡県	8,522	8,111	8,333	8,457	7,145	9,926	6,900	7,846	7,672	8,440	10,153	13,562	6,085	7,183	7,906	8,353
新設住宅着工戸数	月	全国	73,373	76,711	81,217	83,234	80,562	83,128	83,057	84,703	76,751	66,358	69,071	69,616	84,226	79,539	81,275	n
	（戸）	静岡県	1,987	1,938	2,067	1,838	2,387	1,878	2,012	1,820	2,032	2,369	1,742	1,483	2,015	2,108	1,489	n
	年度	**当地区**	**144**	**149**	**131**	**131**	**141**	**158**	**131**	**206**	**166**	**124**	**78**	**96**	**143**	**170**	**117**	**n**
鉱工業指数（季節調整済生産指数）	月	全国	98.4	97.1	98.6	101.6	102.9	102.3	102.8	103.5	105.4	100.7	102.7	104.1	104.6	104.4	102.2	n
	年度（平成22年=100）	静岡県	93.6	90.8	89.7	91.3	94.1	93.2	96.3	92.6	95.7	90.9	93.8	96.0	94.2	92.2	93.5	n
新規求人数	月	静岡県	23,478	24,136	25,531	25,739	27,373	28,235	28,927	27,785	26,360	29,385	30,387	27,759	28,102	28,793	26,621	27,947
	（人）	**当地区**	**1,398**	**1,387**	**1,502**	**1,794**	**1,459**	**1,994**	**2,012**	**1,648**	**1,581**	**2,029**	**1,968**	**2,006**	**1,628**	**1,955**	**1,678**	**1,748**
有効求人倍率	月	全国	1.11	1.23	1.39	1.52	1.52	1.52	1.55	1.56	1.59	1.59	1.58	1.59	1.59	1.60	1.62	1.63
		静岡県	1.10	1.21	1.39	1.57	1.55	1.56	1.58	1.59	1.61	1.61	1.65	1.66	1.68	1.70	1.72	1.73
	（倍）	**当地区**	**0.88**	**0.90**	**0.97**	**1.06**	**1.09**	**1.18**	**1.22**	**1.27**	**1.28**	**1.29**	**1.35**	**1.43**	**1.28**	**1.25**	**1.24**	**1.29**
雇用保険受給者実人員数	月	静岡県	14,555	13,392	11,648	11,093	11,844	11,236	11,111	10,848	10,275	10,153	9,629	9,460	9,236	10,839	10,513	10,974
	（人）	**当地区**	**1,169**	**1,105**	**1,057**	**930**	**999**	**986**	**982**	**908**	**884**	**839**	**770**	**780**	**750**	**880**	**897**	**933**
缶詰生産	月（千ケース）年度	静岡県	886	932	982	966	976	965	967	992	894	807	879	1,007	946	960	963	1,001
飲料缶類生産			7,277	6,966	7,016	8,384	7,648	6,297	5,945	6,345	5,513	4,694	5,196	6,952	6,871	8,024	7,394	7,139
営業冷蔵庫庫腹利用状況（保管残高）	月	静岡県	92,330	92,165	89,522	87,656	92,778	93,865	89,547	91,563	86,790	84,052	83,632	82,969	86,818	87,081	n	n
	（トン）	**当地区**	**54,307**	**55,388**	**54,024**	**51,921**	**56,579**	**57,515**	**54,293**	**56,386**	**53,403**	**53,292**	**52,641**	**51,848**	**55,909**	**55,535**	**n**	**n**
	回転数	静岡県	0.56	0.49	0.49	0.50	0.49	0.43	0.40	0.44	0.49	0.47	0.45	0.49	0.56	0.50	n	n
	暦年	**当地区**	**0.59**	**0.57**	**0.59**	**0.62**	**0.61**	**0.51**	**0.46**	**0.51**	**0.58**	**0.45**	**0.47**	**0.55**	**0.67**	**0.57**	**n**	**n**
清水港輸入量	月（トン）	まぐろ	13,327	13,245	13,692	13,097	15,448	15,346	9,357	11,339	15,294	9,862	10,258	13,447	18,458	11,492	12,548	11,869
		お茶	1,144	1,069	1,069	1,393	1,361	1,104	870	1,312	1,370	1,461	1,482	1,068	663	742	990	1,511
	暦年	家具	2,058	1,591	1,678	1,444	1,754	1,608	1,858	2,024	1,669	1,739	1,620	1,434	1,664	1,678	1,685	1,714
東名高速道路料金所出入り台数	一日平均	静岡	25,967	25,833	25,962	27,084	27,068	26,522	24,374	26,966	26,429	24,494	25,899	27,358	25,920	25,881	26,070	26,815
	（台）	**焼津**	**15,154**	**15,123**	**14,098**	**14,596**	**14,987**	**14,300**	**13,080**	**14,763**	**15,251**	**13,293**	**13,931**	**14,750**	**14,150**	**14,096**	**13,853**	**14,266**
		吉田	14,629	14,969	12,251	12,715	12,771	12,373	11,239	12,224	12,316	11,236	11,846	12,545	12,137	11,887	12,262	12,634
スマートIC	年度	**大井川**	**ー**	**ー**	**5,462**	**6,829**	**6,895**	**6,746**	**6,297**	**7,024**	**7,092**	**6,436**	**6,875**	**7,185**	**7,023**	**7,049**	**7,209**	**7,427**
新東名料金所		**藤枝岡部**	**5,937**	**6,043**	**6,720**	**6,595**	**7,239**	**6,539**	**7,129**	**6,988**	**6,631**	**6,172**	**6,417**	**7,073**	**6,768**	**6,799**	**6,463**	**6,677**

〔資料提供〕・日本自動車販売協会連合会　・静岡県庁住まいづくり課　・電気事業連合会他　・ハローワーク焼津、静岡労働局　・静岡缶詰協会　・静岡県冷凍業協議会　・清水税関支署　・中日本高速道路㈱静岡保全・サービスセンター　・静岡県政策企画部

n ： 未発表　※年欄については「自動車新規登録台数」・「営業冷蔵庫庫腹利用状況」・「清水港輸入量」は暦年（1月～12月）、それ以外は年度（4月～翌年3月）の月平均値を掲載しています。

※有効求人倍率については、年1回データが1年分そろった段階で再び季節調整の計算を行い求められます。過去の季節調整関係の数値が全て改定されるため、過去に発表された数値とは必ずしも一致しません。（全国・静岡県は季節調整値、当地区は変更なし）

【統計用語等の解説】

○消費支出・・・・・・・毎月の物やサービスの購入金額を調査したもので、1世帯当たりの支出金額を示します。社会保障費や税金は含みません。

○国内総生産（GDP）・・日本国内の経済活動で生み出したモノやサービスの価値の合計です。直前の3ヵ月前と比べたものなどが経済成長率と呼ばれ景気の指標になっています。

○月例経済報告・・・足元の国内景気の水準や方向感についての政府の公式見解です。政府はこれをもとに経済政策を決めています。

○企業短期経済観測調査（日銀短観）・・日銀が民間企業の景況感や設備投資計画などを把握するため3ヵ月ごとに実施している調査で、業況や雇用などの現状と先行きの判断について「良い・悪い」「過剰・不足」といった選択肢から企業が回答した結果を指数化したものです。

○景気動向指数・・・景気に敏感な10種類程度の経済指標で構成しています。3ヵ月前に比べ改善した指標が全体に占める割合で、景気が上向きか下向きかを示す指標です。
指数が50％を超えると景気は「上向き」、下回れば「下向き」と判断します。
平成20年4月より、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標（CI）により、景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定し、景気の強弱を定量的に判断する指標を導入しました。一般に、指数が上昇している時が景気の拡大局面、低下している時が後退局面であり、指数の大きさが景気の拡張または後退のテンポを表します。

○有効求人倍率・・・有効求人数を有効求職者数で割ったもので、求職者1人に対して何人の求人があるかを示します。有効求人倍率が高いと職は見つけやすくなります。

○完全失業率・・・・・満15歳以上で働く意志を持つ労働力人口に占める完全失業者数の割合です。景気拡大期には、失業者が減り失業率は低下します。

○完全失業者・・・・・労働力人口のうち、一定期間中に収入を伴う仕事に就かなかった人で、実際に求職活動を行った人の数です。

○季節調整値・・・・・統計において、実数から季節的な要因を取り除いた結果数値のことです。

○自動車新規登録台数・・・陸運局に届出のあった自動車の新規登録の数です。モノの販売動向を捉える統計として最も速報性があります。

○新設住宅着工戸数・・・住宅を建てる時に、建築主から都道府県知事に対して工事の届け出があった戸数を集計したものです。金利や景気の動向などに敏感に反応します。

○県内百貨店3店舗の総売上高・・・「松坂屋静岡店」、「静岡伊勢丹」、「遠鉄百貨店」の合計です。

志太地区内経済状況　　No. 262（平成30年8月）

発行日　　平成30年8月31日

発 行　焼 津 信 用 金 庫　本 部

焼津市五ケ堀之内987番地 （〒425－8501）

TEL （054） 629－1137
FAX （054） 629－1313

担 当　　地域貢献部・地域活性課 （内線3123）

※ 本誌記載のデータは各種の情報源から入手し加工したものであり、その正確性及び安全性を保証するものではありません。 また、本誌は情報提供を目的としており、記載上の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。